

別紙様式1 (別紙)

平成15年度包括外部監査の結果に基づく措置状況

監査対象 部局等名	公益財団法人富山市ファミリーパーク公社 (建設部公園緑地課)
包括外部 監査人の 指摘事項	「人件費に対する市補助金の依存体質からの脱却」について 富山市としては当財団に対し毎年支出超過の状況であり、平成14年度は321,357千円の資金負担をしていることになる。その原因としては学校週5日制に伴う小・中学生の土・日・祝の無料入園による、入園料等の減少も考えられるが、補助金支出の増加が最も大きな要因である。補助金は当財団の人件費を賄うためのものであることより、まず当財団の人件費の圧縮などにより収支バランスを検討する必要がある。
措置状況	○第1期経営改善計画 (R1～R3) で補助金 (人件費) の削減、自主事業の収益増を目標に掲げ取り組み、下記について実施した。 ・ R2年度 正規職員1名を嘱託職員へ移行した ・ R3年度 正規職員の退職者4名に対し、新卒者3名の新規採用と嘱託職員1名に移行した ・ R3年度 名誉園長の報償費を廃止 (無償化) ・ 雷鳥サブレなどのオリジナル商品の開発・販売 ○第2期経営改善計画 (R4～R6) の中でも引き続き、補助金の削減、自主事業の収益増等を計画の中に盛り込んでいる。 ・ 社会情勢、ニーズに応えた運営に努め、入園者 (入園料) の増加に繋げる ・ 事務事業の見直し効率化を図り、超過勤務手当の2割削減を目指す ・ イベント等と連携した企画を立案し販売促進に努める ※B (令和3年度中に措置を講じる予定であるもの) ⇒A (措置を講じたもの) へ変更するもの

注: 「包括外部監査人の指摘事項」は原文どおり記載すること。

別紙様式1 (別紙)

平成15年度包括外部監査の結果に基づく措置状況

<p>監査対象 部局等名</p>	<p>公益財団法人富山市ファミリーパーク公社 (建設部公園緑地課)</p>
<p>包括外部 監査人の 指摘事項</p>	<p>「管理費の圧縮」について</p> <p>管理費の削減、特に人件費の圧縮を行い、総支出額に対する管理費の割合を可能な限り2分の1以下とするように改善する必要がある。 当財団は人件費も市よりの補助金で賄われていることを考えると、市の財政負担を軽減するためにも人件費の圧縮に努力する必要がある。</p>
<p>措置状況</p>	<p>○第1期経営改善計画で補助金 (人件費) の削減を目標に掲げ取り組んでいるほか、食堂の営業時間の見直しや、餌の調達先を開拓した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R3年度 正規職員4名減(退職)→正規3名+嘱託1名へ移行 ・ R3年度 名誉園長報償費の廃止 (無償化) ・ きりん食堂 7時間30分の営業時間→平日5時間の営業 ・ きりん食堂 冬季間の営業休止 (82日間) を実施 ・ R3年度 一般農家から、不揃いの野菜を直接無償、格安で購入することにより、動物飼料費を削減することが出来た <p>○第2期経営改善計画 (R4~R6) の中でも補助金 (人件費) の削減等の管理費の縮減について計画の中に盛り込んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 園長が職員全員に個人面談を実施し、事務事業の見直し効率化を図る ・ ノー残業日を週2日とし残業の抑制を図り、超過勤務の手当の2割削減を目指す <p>※B (令和3年度中に措置を講じる予定であるもの) ⇒A (措置を講じたもの)へ変更するもの</p>

注：「包括外部監査人の指摘事項」は原文どおり記載すること。